

野沢菜「ニューシナノ」

長野県野菜花き試験場育成

【来歴】

平成2年に「野沢菜信濃」の両親系に在来野沢菜から選抜した優良系統を戻し交雑し、系統選抜によりその後代から優良両親系を育成した。平成6年以降、根こぶ病抵抗性及び一般特性について野菜花き試験場内、及び現地適応性試験を行った結果、栽培特性並びに加工特性が有望と判断された。平成7年「長・野交20号」の系統名を付し、一代交配種としての育種を完了し、平成8年3月種苗法による品種登録の出願を行った。平成12年3月30日付けで登録番号7907号「ニューシナノ」として品種登録された。



【特性】

- ① 根こぶ病に対して強度の抵抗性を持ち、根こぶ病激発ほ場でも無発病地と同等の生育を示し、安定した収量が得られます。また、ハクサイ根こぶ病抵抗性品種の寄生菌（空海65菌）にも抵抗性を保有しています。
- ② 草姿は立性で収穫しやすく、在来野沢菜と比較して生育の揃いが良好です。
- ③ 草勢は最大葉長、葉柄長とも長く、株重も重く多収性です。
- ④ 葉面、かぶに発現するアントシアニン（紫色）は少なく、葉色は在来野沢菜と比較してやや淡緑です。
- ⑤ 春作では、は種後45日、秋作は60日前後で収穫できます。
- ⑥ 塩漬加工の歩留まりは在来野沢菜と同程度で、在来野沢菜と比較して柔らかく食味性に優れます。
- ⑦ 根こぶ病以外の病害虫発生は、在来野沢菜と同程度のため、防除は同様に行ってください。

※ 種子は当センター会員の全国農業協同組合連合会長野県本部及び各JA並びに長野県種苗生産販売協同組合各種苗店を通じ販売しております。

一般社団法人 長野県原種センター

長野市松代町大室2417-3

TEL 026-278-9229 FAX 026-278-9369